



日本生活科・総合的学習教育学会
第34回全国大会山形大会2015. 6. 28(土)～29(日)

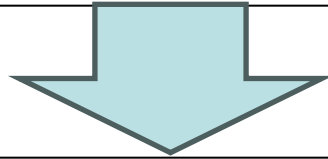
静岡大教職専門「総合」受講者に学ぶ探究活動の豊かさ
—生活科・総合の原点が問う公教育(公立学校)再構築の道筋(1)—

米津 英郎

- ・ 静岡県富士宮市立大富士小学校(校長)
- ・ 静岡県立大学(非常勤講師)

1 生活科化する学び

小学校生活科（誕生期）の理念を取り入れた大学の授業がこれまでにあっただろうか。



- ・ 馬居は、大学の授業を生活科化した。
- ・ それは、アクティブラーニングそのものであった。

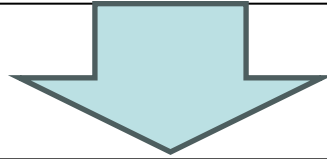
アクティブラーニング

- ・ 形式的に対話型を取り入れた授業や特定の指導の型を目指した技術の改善に留まるものではなく、子供たちの**質の高い深い学び**を引き出すことを意図するものであり、さらに、それを通してどのような**資質・能力を育む**かという観点から、**学習の在り方そのものの問い直し**を目指すものである。

実際の授業

アクティブラーニングとは言い難い。

- ・ 形式的に対話を取り入れた授業
- ・ 特定の指導の型にはまった授業



- ・ 結局、授業者が構想した通りに子どもたちが活動している
- ・ 子どもが授業者に合わせて活動している。

私が考えていた大学の授業

(隔週土曜日午後二コマ)

私が予想した授業	馬居先生の実践
・ 講 義 (90分) ・ 活 動 (90分) ※一般的な教職専門の講義	・ 講 義 (5分) ・ 探究活動 (160分) ・ 発 表 (10分) 生活科創設時の考え を生かした探究活動

2 生活科化した教職専門科目（静岡県立大学）における実践的研究

（１）実践の概要

①時期

令和５年度後期（2013.10～2014.1）16回授業

②対象

食品栄養科学部の３年生 10名

- ・ 栄養生命学科 4 名（栄養教諭免許取得）
- ・ 食品栄養科学科 4 名（高校理科教諭免許取得）
- ・ 環境生命科学科 2 名（高校理科教諭免許取得）

③教職専門科目名

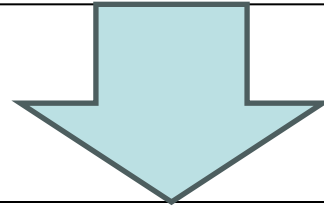
- ・ 総合的な学習の時間
- ・ 総合的な学習の時間の指導法

(2) これが大学の授業なのか？

- ・ 生活科の授業のようだ
(観察参加米津の第一印象)



- ・ 授業者の指示がほとんどない
- ・ 自由に対話を繰り返す
- ・ 変化する学習形態



これは、**初期生活科の理念**そのものであった。

- ①環境整備
- ②引き出し、待つ指導
- ③学びの価値付け

①環境整備

ア 授業者一人で指導しない

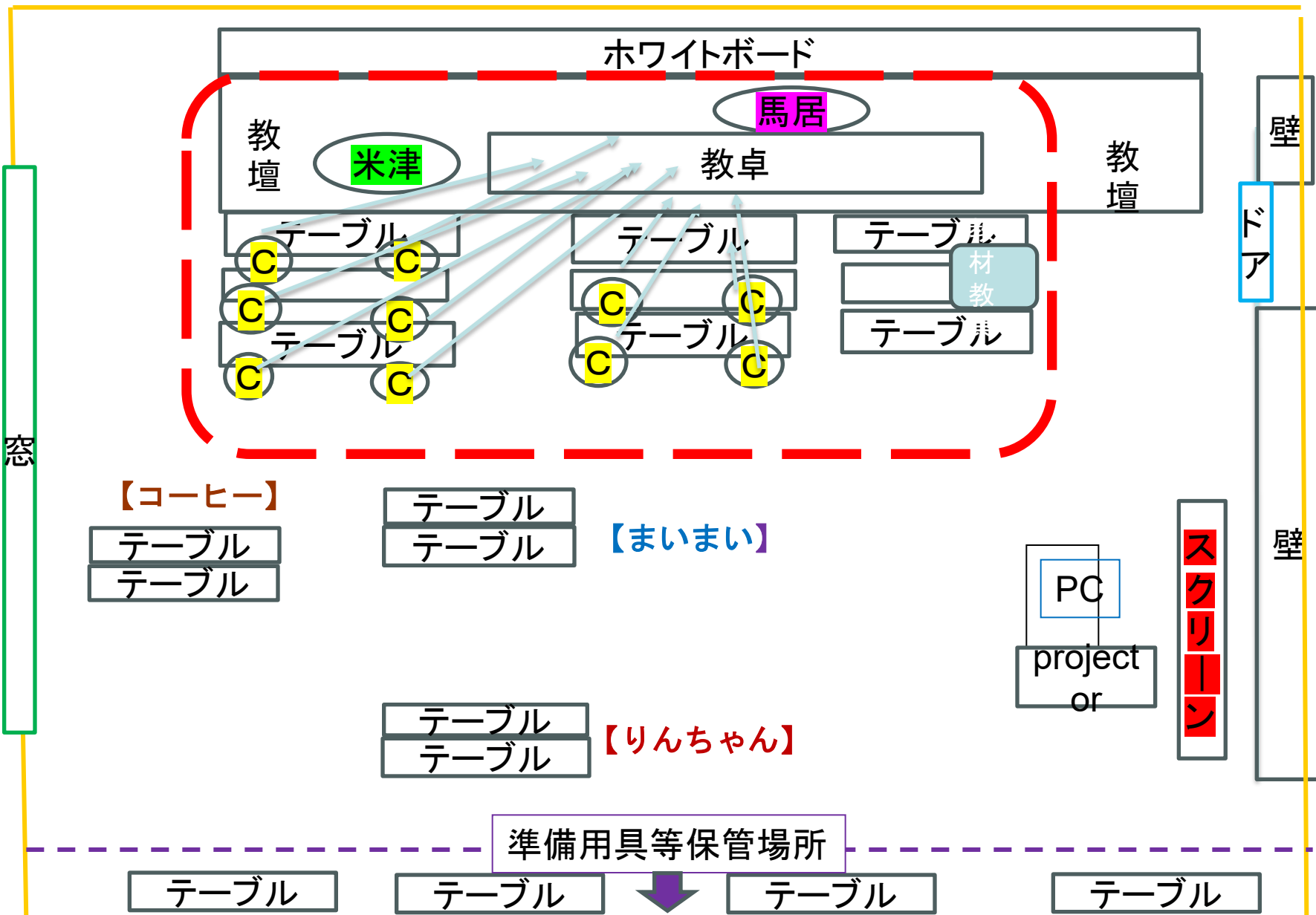
常時	▪ 講師(馬居) ▪ 支援者(角替・米津・大学院生)
臨時	▪ 栄養教諭(県内の公立小学校) ▪ 理科教諭(県内の公立高等学校) ▪ 1級建築士・防災士(耐震診断補強相談士) ▪ 動物園飼育士(二児の母、夫は会社員) ▪ 東京大学大学院学際情報学専攻 ▪ 企業広報責任者(三児の母。夫は企業) 授業者(馬居と米津)の人間関係による ゲストティーチャー

イ 多様な活動を保障する教室内の 机・椅子の再配置

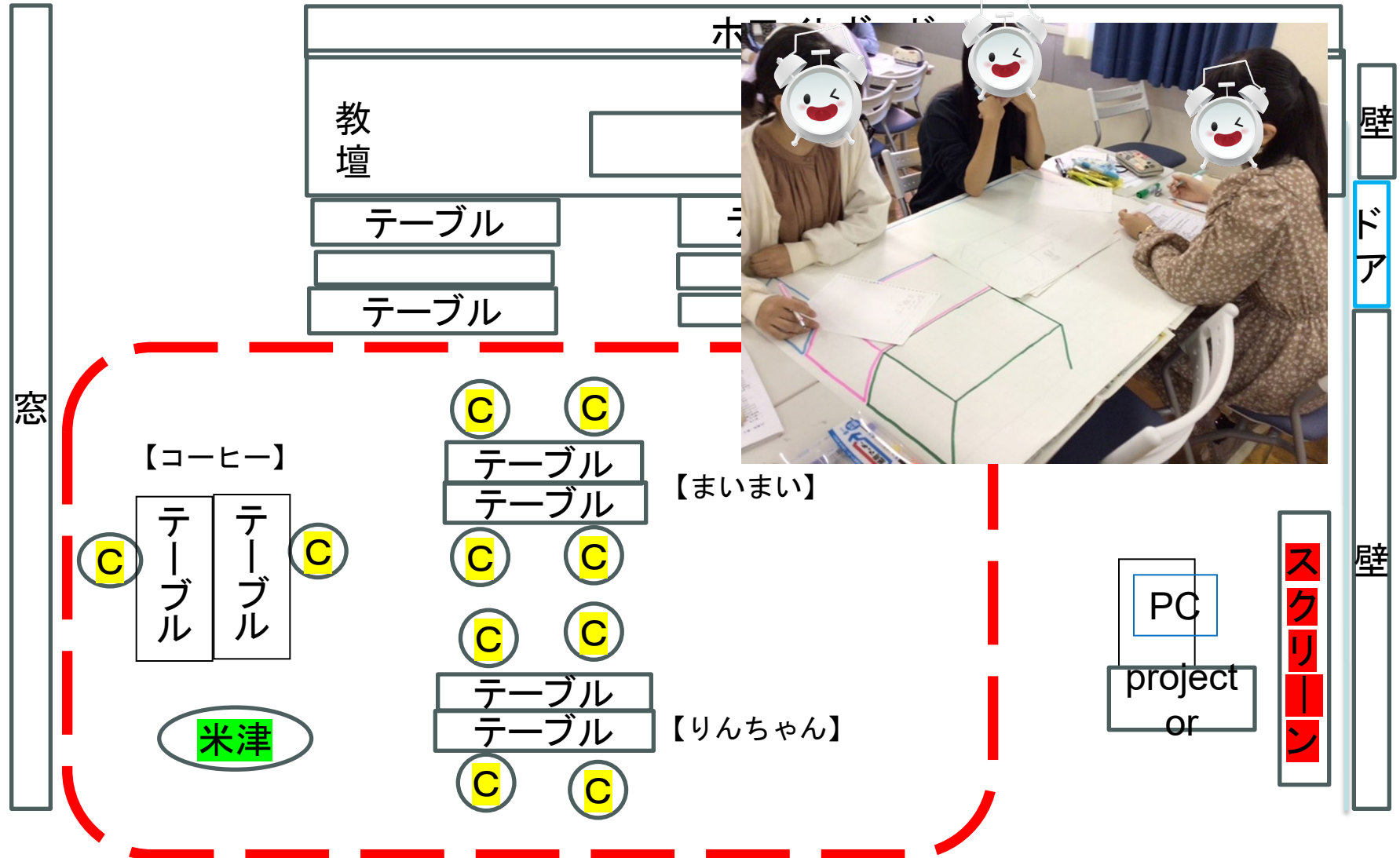
資料1-1 定員130名の教室



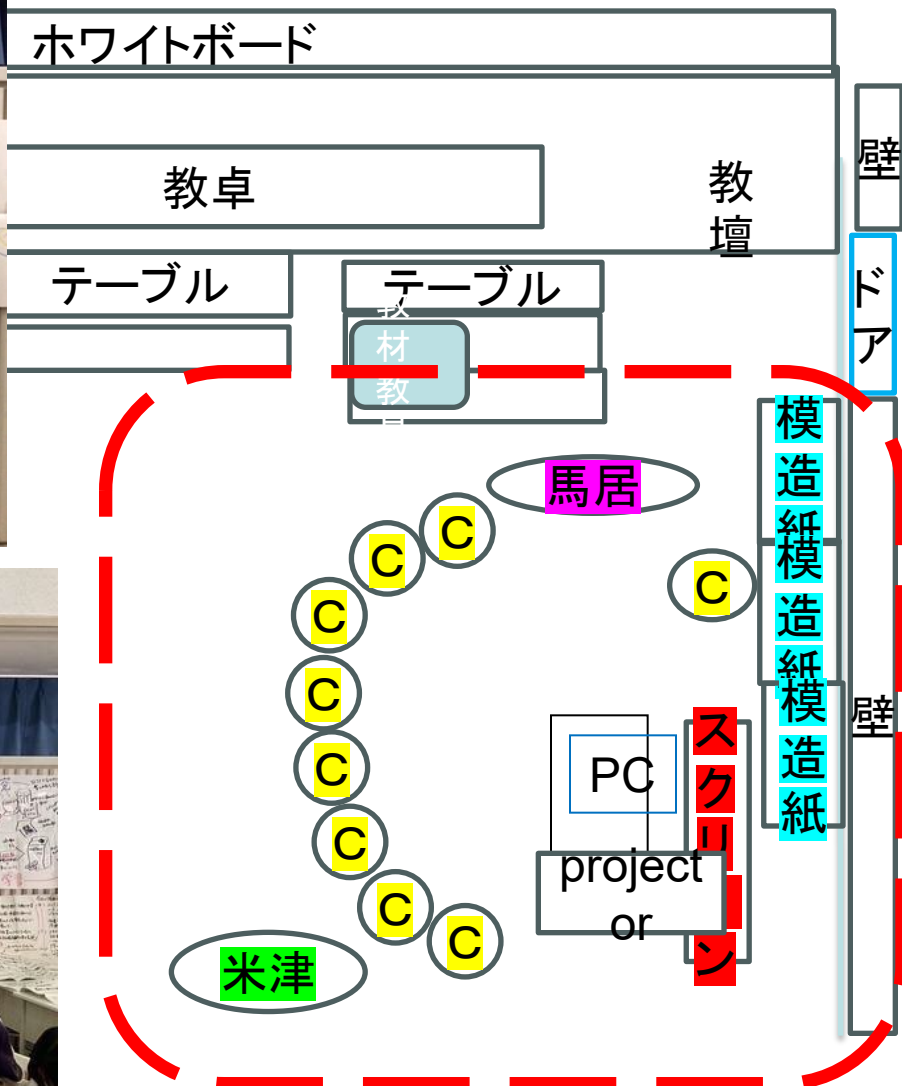
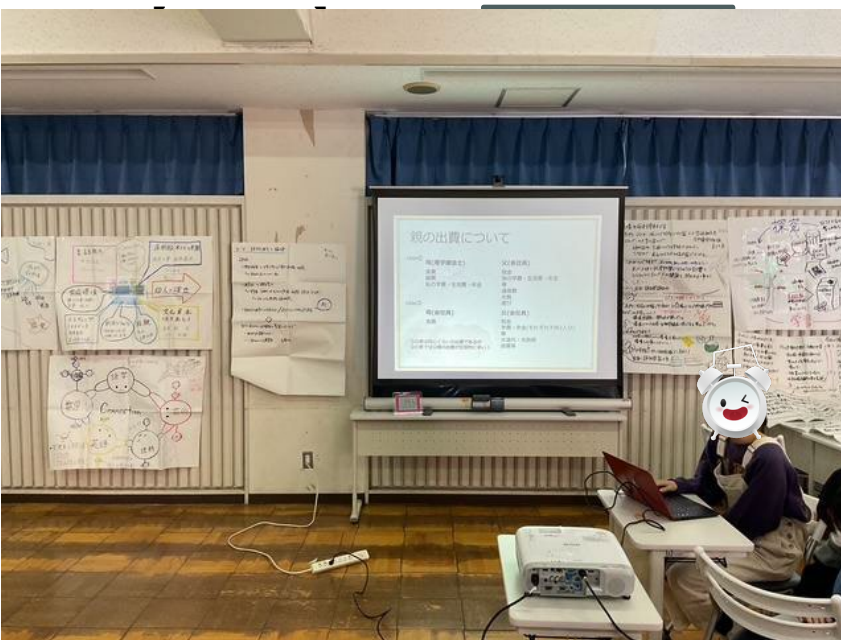
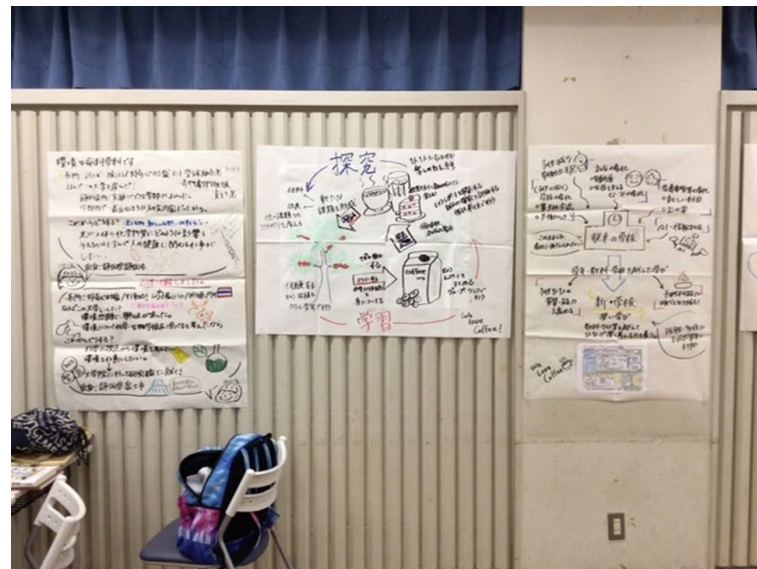
【A】 一斉（講義5～10分）



【B】 3 チーム別活動



【C】 チーム発表 模造紙 プレゼン



窓

【D】 チーム発表 自由討論



【りんちゃん】

教壇

教卓

教壇

模造紙

模造紙

模造紙

テーブル

テーブル

材教

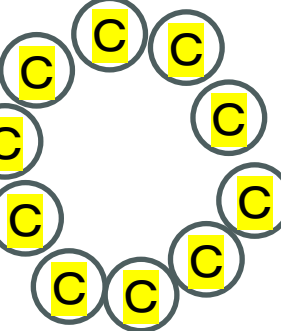
壁

ドア

模造紙
模造紙
模造紙
模造紙

壁

馬居



米津

PC

project
or

スクリーン

テーブル

テーブル

窓

②引き出し、待つ指導

【LINE開設：トーク履歴積極活用】

23 年度後期：静岡県立大総合的な学習・探求の時間・LINE 開設サイト

「総合的な学習」トーク履歴

2023. 10. 07 土曜日 講義

15:51 Y.K(まいまい)がオープンチャットのメイン画像を変更しました。

15:53 A.I(まいまい)が参加しました。

15:54 K.T(まいまい)が参加しました。

15:54 N.O(りんちゃん)が参加しました。

15:55 S.F(まいまい)が参加しました。

15:55 M.K(りんちゃん)が参加しました。

15:55 A.S(りんちゃん)が参加しました。

15:56 N.K(コーヒー)が参加しました。

15:56 A.S(コーヒー)が参加しました。

15:59 馬居が参加しました。

16:01 米津が参加しました。

16:19 N.O(りんちゃん) チーム りんちゃん(猫)

コンセプトはフードバランスガイドです。本来のフードバランスガイドはバランスの良い食事をとることでコマがまわるので、私たちのフードバランスガイドはそれぞれの長所が合わさってコマが回るようにしました。コマの周りを華やかにするために好きな食べ物のイラストを描きました。

コマの上の水は喉を潤すための癒し、コマが回る力(コマの上の人と矢印)となるのは相互理解や協調性です。コマのひもは「なくてもいいけどあると豊かになるもの」なので、「夢」にしました。

16:21 Y.K(まいまい) チームまいまい(食品生命科学科)

Y.K(まいまい)、A.I(まいまい)、K.T(まいまい)、S.F(まいまい)

〔報告書〕テーマ→成長の木

みんなの長所と、総合的な学習で必要な力を1つの木の絵に表しました。成長していく姿が木で、それが実になっています。

実であるフルーツは、それぞれの好きなものを描きました。

この個を表す果物が将来的に実り、落果して木を離れ、各々の木を育てて行くというそれぞれの成長の軌

【2024/01/03(水) 22:46 馬居】

令和 6 年能登半島地震のこと、しっかり**情報収集**をしてください。過疎の町の巨大地震によって何が起こるか。高齢者、移動手段なし、外からの援助困難、まず必要なのは水と食料。まさに備蓄の問題です。どのような食料を開発したら良いのか。**情報収集のアンテナの感度**を上げてください

③学びの価値付け

☆LINE提示:チーム別報告書案への書き込み
→LINE提示で3チーム共有

はじめに□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□ p 2-←

目次□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□ p 3-←

1. 背景 (私たちの総合への考え方とテーマ決定へのキーワード) p 4-10□□←

□□1) 背景①□成長の木(個性を分析)□□□□□□□□□□□□□□ 5-←

2) 背景②□社会の海(総合での学習と社会)□□□□□□□□□□ 6-←

□□3) 背景③□学習における縦と横、個人の確立□□□□□□□□□□ 7-←

□□4) 背景④□高校での学習と職業□□□□□□□□□□□□□□ 8-←

□□5) 各背景のつながり□□□□□□□□□□□□□□□□□□ 9-←

□□6) キーワード:「個性」「総合での探究」「社会」「AI」□□□□ 10-←

2. 特別講義: 専門家のお話 (高校理科教諭と AI 専門家の講義) p 11-33←

□□1)・特別講義: 水野さんのお話□□□□□□□□□□□□□□ 11-←

□□□□高校理科教諭□水野さんのお話□□□□□□□□□□□□□□ 12-26-←

□□2)・特別講義: 李在原さんのお話□□□□□□□□□□□□□□ 27-33-←

□□□□AI を扱う専門家□李在原さんのお話□□□□□□□□□□□□□□ 28-31-←

□□□□講義を元にテーマ決定□□□□□□□□□□□□□□□□□□ 32-←

□□□□方向性決定□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□ 33-に、←

3. 私たちの AI に対する考え方 (グループメンバー4人はAIをどう考えているか) p 34-39←

1) 私たちの AI に対する考え方①□□□□ p 34-42-←

☆構成と内容、ともによくできています。神谷さんに、参考モデルにすることを勧めました。←

☆構成を統一するために、1) から6)を加筆しましたが、要検討ですね。←

☆特別講義の表現様式(構成と見出し)は、講師によって異なるので、26日のzoomでの検討課題にします。←

☆15枚のスライド表現、よくできています。それだけに、スライド個々の見出しの加筆と類似スライドをまとめる中項目の見出しによって分類するとより完成度が高まると思います。←
可能でしたら試みてください。←

☆節に相当する見出しとして1)と2)を付記しました。←

(3) なぜ、このような実践を行うことができたのか？

【馬居】生活の理念を基にして、小学校(米津)の実践を参考にしたからできた。



・米津の実践は、4人のこどもが対象であった。



【馬居】人数の問題ではない。

- ・こどもの**思いに寄り添い学びを楽しむ**
- ・こどもの**学びの環境を整える**
- ・こどもの**思いを引き出し、待つ指導**
- ・こどもの**言動を価値付ける**

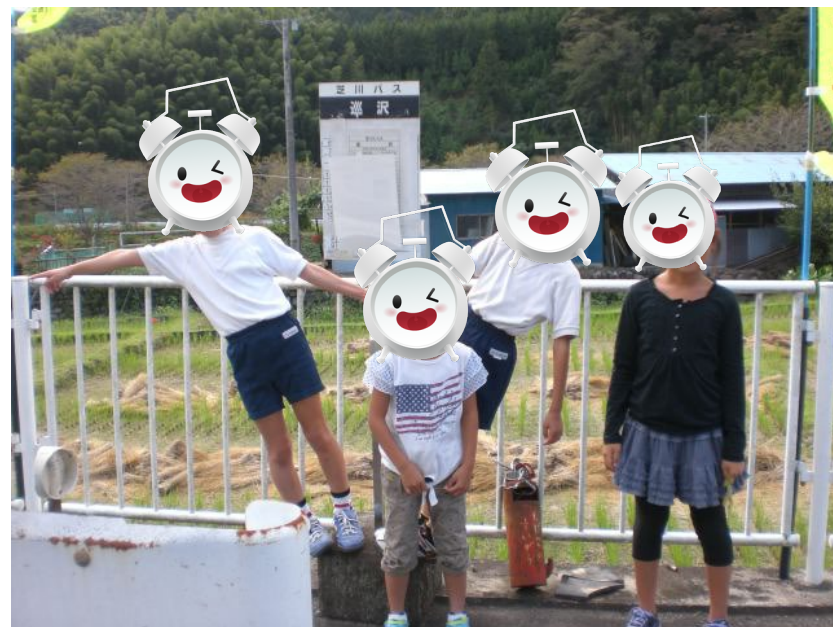
初期生活科の理念を基にすれば、
誰でも実践できる

2013年度 静岡県富士宮市立内房小学校

バス停がなくなった — 小学校第3学年 —



- ・児童数 46人
- ・1年生 11人
- ・2、3年生 11人(複式:2年生7人・3年生4人)
- ・4年生 9人
- ・5、6年生 15人(複式:5年生7人・6年生8人)



2014年 埼玉大会で発表

一学期の学びより

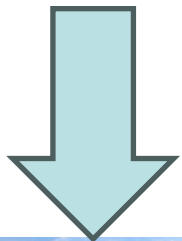


内房村の村長さんはすごい人だったんだね。

みんなのために、働いたんだね。

ぼくたちも みんなが喜ぶことをしたいね。

そうだ。バス停にベンチをつくらう。



学校前



派出所前



Nさん自宅前

10月から、本格的に材料を集めてベンチを作ろうとしていたら……………。

バス停が
なくなつた

いろいろな人に聞いてみると



交番の前のバス停がなくなったね

デイサービス



地域の人



さみしいけど仕方がないね。

郵便局



バスの方がお金がかからないのにね。

アンケート調査

算数の勉強と同じように
集計すればいいんだな。

アンケートの子どもと大人の
けっか

1 対象者

内房小

- ・児童2年生以上
- ・保護者
- ・祖父母

2 期 間

平成25年11月11日(月)

～
11月15日(金)

アンケートけっか(子ども)

番	人数(人)			
	2年	3年	4年	5年6年
1	① 0 4		7 8	
	② 7 0		0 0	
	③ 0 0		17 1	
2	① 7 4		0 7	
	② 0 0			
3	① 7 4			
	② 0 0			
4	① 1 1			
	② 0 0			
	③ 5 5			
合計	28	16		

アンケートけっか(大人)

児童2年以上以上

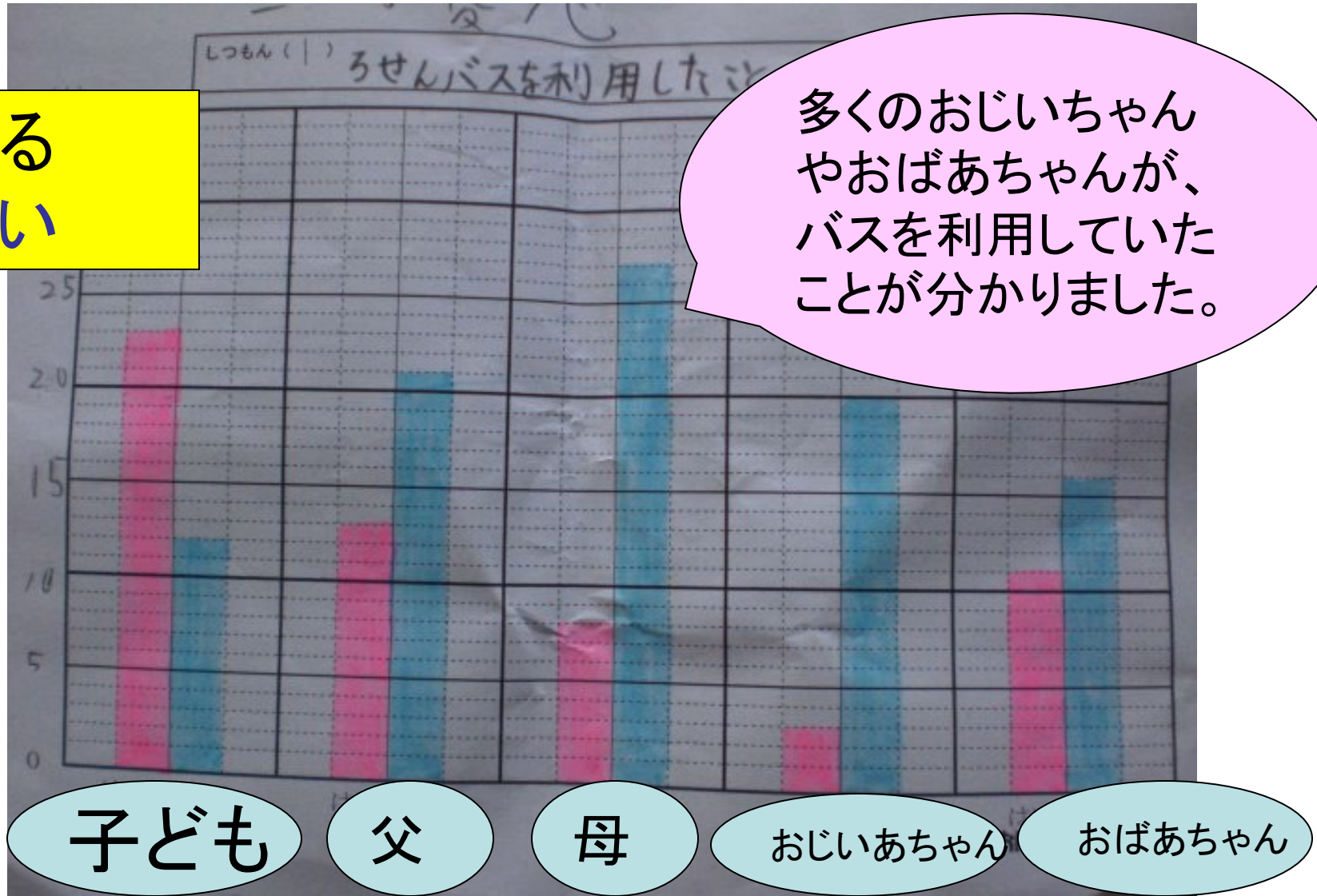
番	人数(人)			
1	夕	・保護者	10	あ
①	13	8	11	28
②	2	27		32
③	8	26		26
④	26	15	8	0
⑤	0	0		
⑥	17	8		
⑦	3	17	12	2
⑧	2	5	7	7
合計	139	140		

・保護者
・祖父母

平成25年11月1
～
11月15

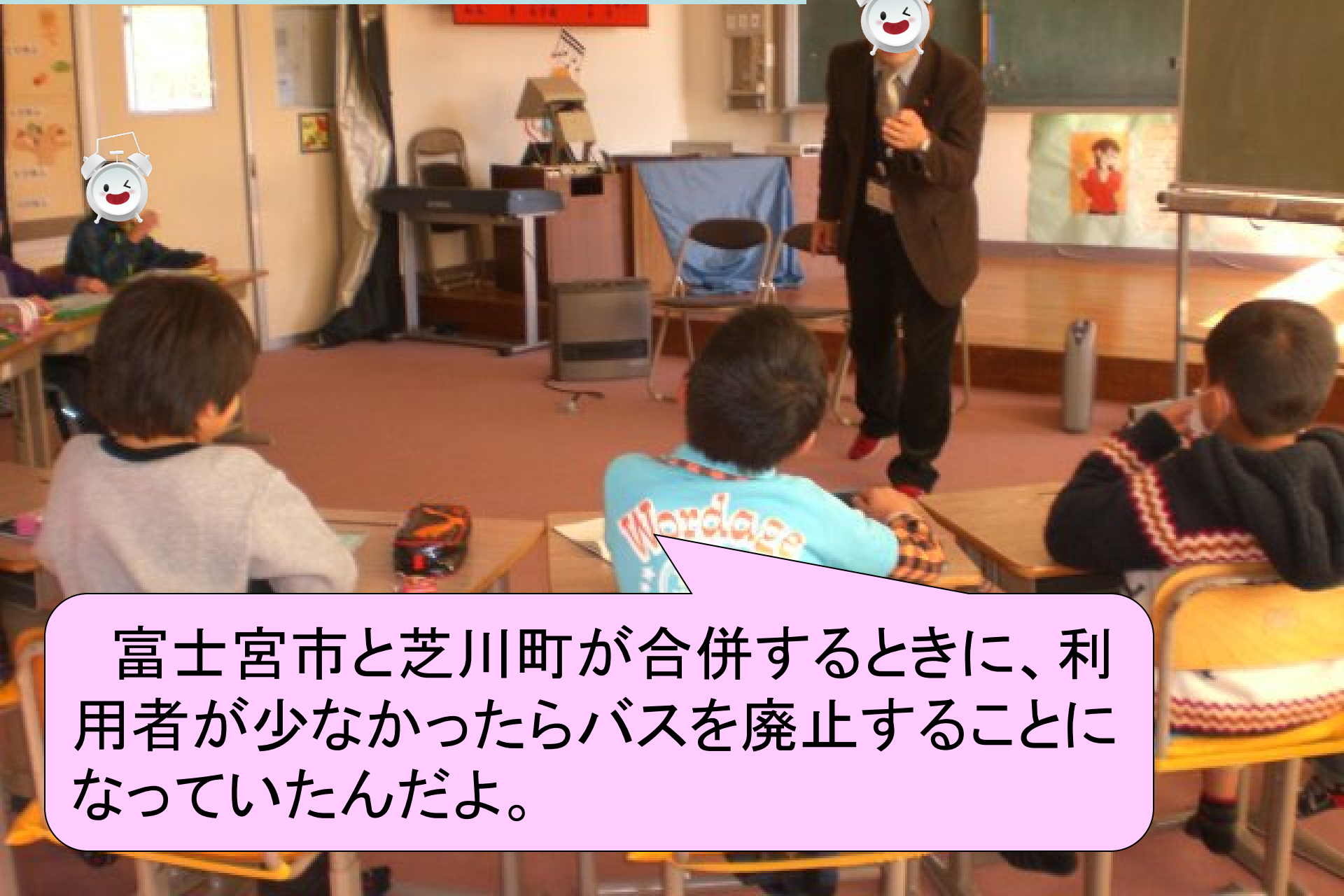
質問1 路線バスを利用したことがありますか。

赤:ある
青:ない



多くのおじいちゃん
やおばあちゃんが、
バスを利用していた
ことが分かりました。

交通対策課室の話



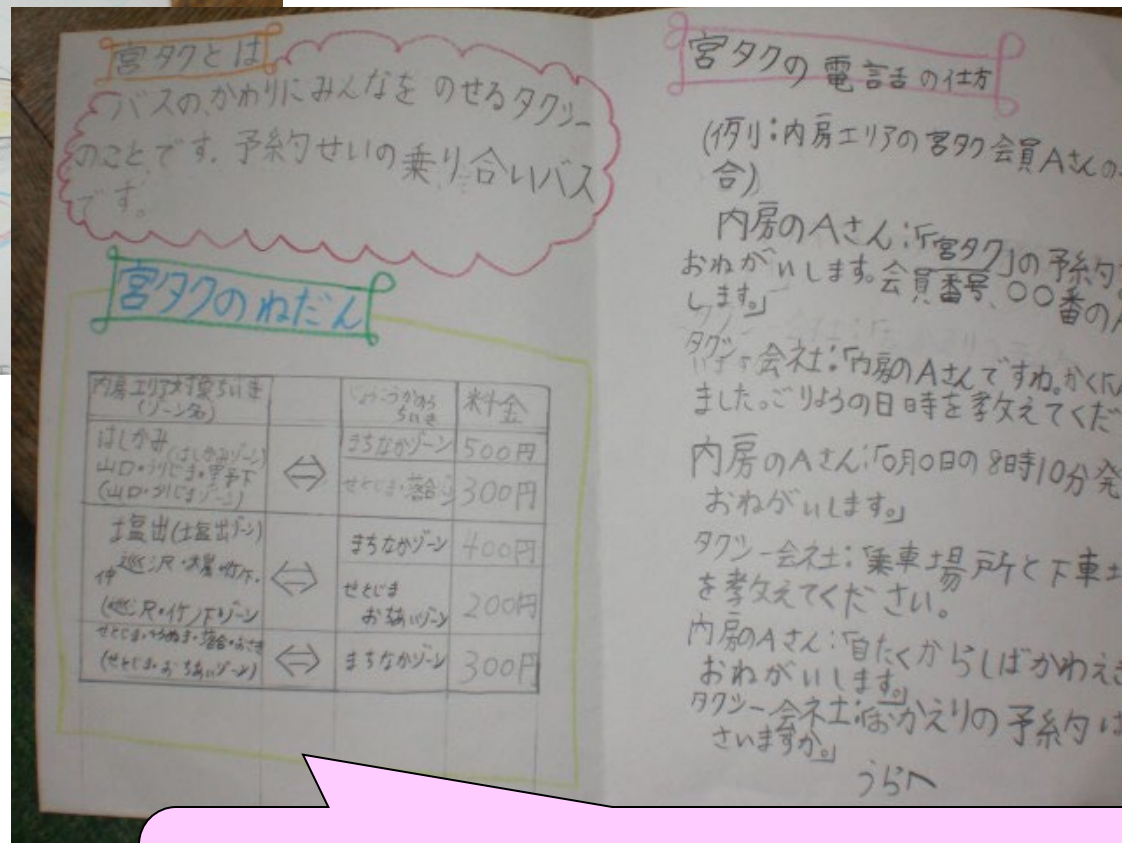
富士宮市と芝川町が合併するときに、利用者が少なかったらバスを廃止することになっていたんだよ。

タクシー乗車



ちゃんと記録を残して
いるんだ。

パンフレット作り



宮タク (タクシー) のことをみんなに知ってほしいな。

生活科・総合マップ

- ・教科書や教室は、地域のひと・もの・こと

- ・総合の時間だけでなく、朝の会、給食、昼休み、放課後、休日等、すべてが活動時間

郵便局

学校

派出所

お寺

ディサービス

- ・校長先生、教頭先生、先生方、養護、用務員、他学年の友達、市役所の方、保護者、地域の方など、すべての大人が応援者



- 初期生活科が授業実践の原点であった。新米教員の頃
初期生活科の理念を基にして、授業実践に夢中で取り組んだ。
- その後、富士山学習(総合的な学習の時間)に取り組む
ことを通して、初期生活科の理念が見えなくなっていた。
- そんなときに、大学における馬居実践を目の当たりにした。
生活科化した大学の授業を見ながら、その当時のことを思い出し、過去の実践を振り返ってみた。
- そこには、初期生活科の理念と共に、公教育の未来があった。
- このことについては馬居にゆずることとする。



ありがとうございました。